

さんこうぶんけん 参考文献について

さんこうぶんけん
《参考文献》 レポートや作品などを作成するときに、参考にした資料のこと。

【注意!!】

参考文献をきちんと書いておかないと、^{どうさく}盗作扱いとなってしまう、あなたが作成したレポートなどが評価されなくなってしまいます!

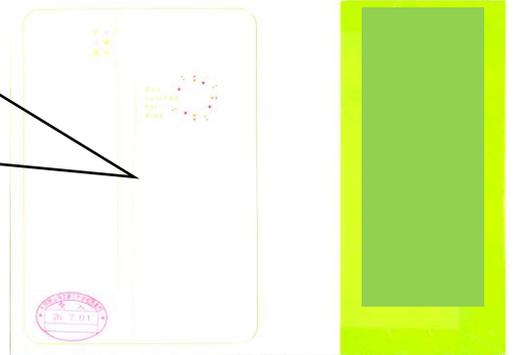
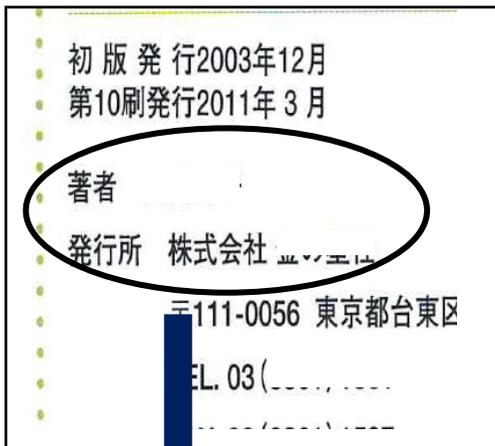
レポートを書いたときは、書いた文章の一番最後に参考文献を記載してください。

また、レポートに、調べた本やサイトの文章をそのまま使いたいときは「**引用**」を使って、その文章を紹介してください。これを引用と言います。ただし、「**引用**」ばかり、つまり引用ばかりのレポートは、あなたのレポートと判断されないで、注意してください。

Q1. 参考文献って、本のどこを見て書いたらいいの?

⇒ **本のタイトルは「表紙やおくづけ」を。著者や出版社は「おくづけ」を見ましょう!**

背表紙をあけたところに注目!!



この場所を「**おくづけ**」と言います。

ちよしゃ
著者 ⇒ 書いた人(この人に、この本の^{ちよさくけん}著作権があります。)
しゅっぱんしゃ
発行所(出版社のこと) ⇒ この本を出した会社のこと。

本の題名、著者、出版社は、必ずレポートの最後に記入!

Q4. インターネットで調べたことを書くときに、何を注意すればいいですか？

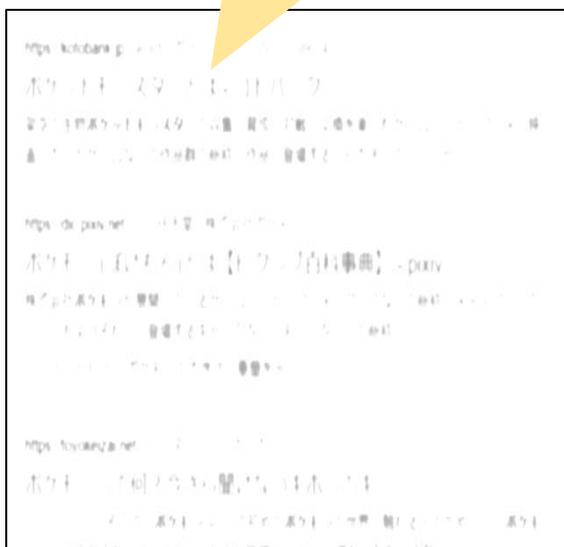
⇒ 調べた情報元が正しいものかどうか確認してください。

一つのサイトだけで情報をとるのではなく、他のインターネットサイトでも同じ内容が書かれているかを必ず確認してください。正確さは本が確実なので、本があれば、本で確認を!!

一番見られたサイトであって、情報が正確かはわからない。

【勘違いしないでね!!】

検索結果は、「検索した結果」
なので「みんなが一番見たサイト」
が一番上にきます。
「一番上にあるから正しい」のでは
ありません!!
正しい情報かどうかは他の情報も
見て確認!!



【注意】ウィキペディアは参考文献になりません!

インターネットで検索するときに、一番よく出てくるのが「ウィキペディア (Wikipedia)」
です。しかし、ウィキペディアの情報をそのまま信用するのは絶対に×です!
ウィキペディアは「誰もが編集可能」なため、「正確さ」に欠けます。ウィキペディアで情報
を得た場合、必ずその情報が正しいかどうか、他のサイトや図書資料を検索してくださ
い。

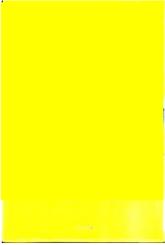
★データの最新さは、インターネット情報が一番新しい。

★情報の正確さは、図書資料が一番確実。

☞ この2点を頭に入れながら、資料を探してください!!

Q5. 参考文献には、何を書けばいいの？

調べた本やサイト(URL)の名前、書いた人の名前、発行所(出版社)の3つです。

例えば、右の本で調べたものを参考にしたときは、のようにレポートの最後に書きます。

【参考文献】

「」 (出版)

★ 情報カードを活用しましょう! ★

調べたものを、情報カードに書いてレポート作成に役立ててください!

1冊(1サイト)につき
1枚使用

5冊調べたら
5枚になるよ!

本で
調べた
時はOK

・リストでもOK!
・文章でもOK!
・要約でもOK!
メモしよう!

情報カード

自分の名前をかこう!

作成者	調べた年月日
	年 月 日

調べたいこと(何について調べるのかを記入)

(例) 海のプラスチックゴミについて

参考文献(参考にした図書資料)※奥付を参考に記入

本のタイトル

著者名	出版社名	参考にしたページ数

参考WEBサイト(参考にしたインターネットサイトを記入)

インターネットサイト名(わかれば)

参考URL

https://

調べるテーマや
具体的に調べることを書こう!

インターネットで
調べた時はOK

URLは
~.jp
~.com
~.html
など「最低限」でOK!

※「どこで」
調べたのか? かいねるように。